

2020.7月号

令和2年7月15日発行

発行元 認定NPO法人陽だまり

発行元住所 〒739-0025

東広島市西条中央 7-17-35-101

電話 082-422-4115

<http://www.npo-hidamari.or.jp>

総会報告/ 陽だまりの応援者募集中

陽だまりクラブ

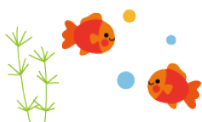
訪問介護 / こどもくらぶ

事務局日より

定期総会開催

～6月7日～

今年度は3密を避けるために、東広島商工会議所の広いホールを用意し、かつ書面表決または委任状での参加をお願いする形で開催しました。結果、会員総数98名のうち出席12名、書面表決44名、委任状20名で、すべての議題が可決承認されました。総会後の恒例のお食事会も今年は見送り、何とも寂しい一日となりましたが、コロナが終息し、また笑顔で集える日まで理事・スタッフ一同がんばっていきます。今年度もよろしく願いいたします。



寄付

2019年度は119の個人と団体様から合計106万円のご寄付をいただきました。ご寄付は、陽だまりクラブとこどもくらぶの活動に使わせていただきました。また、「年間100人×3,000円の寄付者」という認定NPO法人維持の条件が達成できました。

※ 陽だまりは認定NPO法人のため、寄付者は所得税・住民税の寄付金控除が受けられます。

♪陽だまりの応援者募集♪

～自分にあった応援のカタチ～

陽だまりを応援する方法はいろいろ。自分に合った方法を選んで、陽だまりの応援者になりませんか。いくつか実例をご紹介します。

差し入れ

近所の応援者から、畑で穫れたジャガイモやアスパラガスをたくさん頂きました。ジャガイモは「ジャガイモもち」や「ポテトサラダパン」に、アスパラガスはオリーブオイルで炒めて、こどもくらぶのおやつにしました。おいしい旬の野菜に、子どもたちも大喜びでした。



ボランティア

6月から7月にかけて、こどもくらぶにボランティアさんが4人も来てくれました♡1人は社会人、3人は学生さんです。そのうちの1人は、陽だまりホームページの「制度からこぼれた子どもの受け皿になりたい」という言葉に魅かれて来たのだとか。嬉しいです♪もちろん、子どもたちの喜びようは言うまでもありません。



法人会員になる

NPO法人陽だまりの趣旨に賛同する人なら、誰でも法人会員になることができます。会員には次の2種類があります。

正会員

- ・総会での議決権があります。
- ・年会費は2,000円です。

賛助会員

- ・総会での議決権はありません。
- ・年会費は一口、2000円です。

多くのみなさまのご支援のおかげで、陽だまりは20年間活動を続けることができます。本当にありがとうございます。

陽だまりクラブ・活動の変容

～個人から地域・共同生活の場へ～

陽だまりクラブへある活動のお問い合わせのお電話がありました。「地域の溝掃除の当番があるのだけど、年齢とともに溝の掃除をするのが大変になってきて…。かといって、ご近所に迷惑をかけることもできないからやらないわけにもいかず困っています。どなたか来ていただける方はいませんか。」という内容でした。

また別の日には、「今までは数名で助け合いながら共同生活をしてきたけれど、年齢的に出来ないことや支援が必要な場面が増えてきました。共同の生活が継続出来るようにお手伝いをしてもらうことはできませんか?」というご相談でした。

今まで陽だまりクラブでは、家族・個人を対象としたお手伝いを基本に活動してきました。ですが、いわゆる個人の困りごとでは収まらないご相談が増えてきているため、陽だまりの活動者ができることであれば、家族・個人にこだわらず活動を受けていくことにしました。これからも地域の皆様の「困った」に寄り添えるよう活動していきたいと思っています。

もし、こんなこと頼んでもいいかな?と足踏みされている方がいらっしゃいましたら、いつでもお電話ください。陽だまりがお力になれるかもしれません(^_^)



陽だまり号のコロナ対策

未知のウイルスとの闘い…。陽だまりクラブにもその波はもれなくやってきました。現在活動の際には、感染症予防対策の基本である手洗い・手指の消毒、マスクの着用、3つの密「密閉・密集・密接」の回避をして活動を継続しております。皆様にはウイルス感染予防へのご協力とご理解をしていただきながらの活動になりますが、よろしく願いいたします。

さて、陽だまり号2台にも感染予防対策として運転・助手席と後部座席の間に透明のシートで仕切りを作成しました。作成者は陽だまりクラブ活動者の上原さんです。利用者の皆様に、少しでも安心して利用していた

だけると、ホームセンターで材料を揃え、サイズを測り、車にピッタリの仕切りを作ってくださいました。これからも、皆様に安心して利用していただけるよう、感染予防を徹底しながら活動させていただきます。



(報告：山口百合)

新活動者紹介



- ①陽だまりに入ったきっかけ ②趣味・特技 ③一言

沖田さん

50代 女性

☆気配り上手で優しい方です(^_^)

- ① 知り合いの紹介です。
- ② 趣味はラジコ(パソコンやスマートフォンでラジオが聞けるサービス)でラジオ番組を聞くことです。聞き逃した番組を聞くことも出来るんですよ!特技は誰とでもしゃべれることです。
- ③ 楽しく活動しています。

ドライバー活動者募集♪

陽だまりクラブでは**ドライバーを大募集中**です! お買い物や通院の送迎・付き添い、障害を持った子どもさんの学校までの送迎…など**一人では外出の難しい方のお手伝い**です。陽だまりが開催する講習会に参加することで、ドライバーとして活動することができます。**受講料は無料**。自分に出来ることで社会貢献しませんか?次回の講習会は8/29日(土)と8/30日(日)です。詳しくはお問い合わせください。ホームページにも掲載しています。

活動費(600円 / 時間)
を支給します





シリーズ「私なりに仕事を続ける」①

陽だまりには、子育てや介護など様々な事情を抱えながら働いているスタッフが多くいます。それぞれの両立の方法を、複数回にわたってご紹介します。

～両親のサポートとヘルパーの仕事～

山本三千代

私には二人暮らしの両親がいます。普段は両親二人で家事を分担し合って生活していますが、通院や金融機関の手続き、お買い物などは付き添ってサポートしています。私の場合は、実家が近い、近くにきょうだいがいて分担や相談ができる、家族の協力がある(娘がご飯を作ってくれる♡)など、とても恵まれた環境だと感じています。それでも…親の体調が悪化した時には仕事を辞めようと思いました。しかし、職場の責任者から、「大丈夫、しんどくなったら言ってね」と言ってもらえ、また急な時もシフト調整をしてもらえて休めることがわかったので吹っ切れました。私はこの仕事が好きだし、家にいるより社会と繋がりたいので、可能な限り働き続けようと思っています！



～コロナ対策汗☹️と涙😭～

医療や福祉関係者にとって人との接触は避けられず、いかに感染リスクを防ぎながらサービス提供を続けるかが最大の課題となりました。まず直面した課題は必要な消耗品の確保でした。マスクや消毒液は注文しても入荷できず、ヘルパー全員で市中の販売店情報にアンテナを張ったり、自治体から支給があると聞けば確保に奔走するなどして何とか乗り切りました。また、感染症対策全般も見直しました。例えば、利用者様宅において入室時と退室時に行う手指の消毒等の手順をさらに細かく定め、徹底しました。短い期間に様々なことを再検討することになり大変でしたが、今となっては良いきっかけになったと前向きに捉えています。第2波第3波が気になるころですが、「最後の砦」としてワクチン誕生まで負けずに頑張ります！

(報告：山本陽子)

臨時休校期間の過ごし方

3月2日から5月31日まで小学校が休校となり、この間、朝8時から夜8時までこどもくらぶを開設しました。3月中は、週1回昼食クッキングをしたり、子どもたちの考えたオリンピックならぬ「陽だまりんピック」を開催するなど、少しでも楽しく過ごせるようにイベントをたくさん行いました。



ところが4月になって状況は一変！感染予防対策に神経を尖らす日々となりました。「手洗い・うがい・食事は向き合わない」はどうか出来ても、子どもにとって一日の大半は遊びです。夢中になると、向き合い、触れ合い、マスクを外してしまいます。やむを得ず、保護者をお願いして、どうしても必要なご家庭に限って利用を続けてもらいました。また、子どもたちはスタッフとのスキンシップが大好きですが、抱っこ・おんぶ・かたぐるま、膝にのるなどは「コロナが終わるまでおやすみ」を合い言葉に、我慢しました。

6月になって学校が再開されたのを機にスキンシップを解禁しました。「がまん」の多い日々、ストレスがたまってイライラする子も出始めていたので限界でした。今では日常的生活が戻りつつあります。今後も感染予防は必要ですが、子どもの心身の状態や発達に配慮した現実的な対策をしていきたいと思います。

(報告：石井弥生)

新スタッフ紹介

学生スタッフ：石川 鈴夏 (すーやん)

☆ 保育と幼児教育を勉強中の19歳 ♡

- ① **スタッフになった動機**：保育士になるためのポラテイフ課題で、子どもと今から関わりたいと思ったから。
- ② **趣味・特技**：折り紙を折るのが好きです。字を書くことも好きです。
- ③ **ひとこと**：子どもたちの笑顔にたくさん癒しをもらっています。これからよろしくお願いします。

事務局だより

元気輝きポイントに申込み



東広島市では、市民の健康寿命の延伸を目指して、「元気輝きポイント制度」が創設されました。これは、市民が取り組んだ健康づくり活動やボランティア活動をポイントとして1年間貯めると報奨金が支給される制度です。そこで、陽だまりクラブの活動もポイントの対象になるように、6月に東広島市に申し込みました。8月過ぎに結果が分かる予定です。

新スタッフ紹介

非常勤の事務スタッフに新しい仲間が入りました。よろしくお願ひします。

三木 玲子

- ☆ 好きなこと・もの：食べること、寝ること、TVer
- ☆ 大切にしていること：明るく楽しく生きる！
- ☆ ひとこと：小中高3人の子の母です。おいしいものと楽しいことが私の生きがいです。色々教えてください！

ボランティアGUTSさんと交流

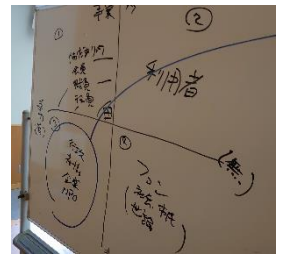
6月10日、ボランティアGUTSさんからお菓子をご寄付いただきました。GUTSさんは黒瀬川の清掃活動をしている団体です。コロナの影響で4月の清掃活動が中止になり、参加者用に用意していた飲み物やお菓子100個を陽だまりの子どもたちに届けてくださいました。登下校で目にする川に、自転車・タイヤ・テレビなどが捨てられている話を聞き「清掃活動へ参加してみたい！」と興味を示す子もいました。美しいふるさとを残すために自分たちに出来ることは何かを改めて考えさせられる貴重な一日となりました。心に響くお話しと、沢山のお菓子ありがとうございました。



GUTS 代表の田尻さん（中央）と

続・理事会では…

総会後に理事会を開催し、中長期計画づくりに向け重点事項を話し合いました。その結果、「支える・参加する・飛び立つための居場所づくり」実現のために、特に**広報戦略に力を入れていく**ことになりました。陽だまりの活動に興味を持ってもらい広げていくためには、**どんな人たちにどんな広報をしていくのか**を戦略的に行うことにしたのです。そのためには、陽だまりと関わりのある人たちを知るステークホルダー分析が必要となります。今回は、松村理事（ひろしまNPOセンター・プロジェクトマネジャー）主導の下、ステークホルダーを4つの属性に分類し、そのうちの一つ「事業パートナー」について分析を行いました。



このように、理事会では中長期計画づくりのためのワークショップを続けていますが、**陽だまりの会員ならどなたでも参加できます**。一緒に夢を実現させましょう！ぜひ、みなさんのご意見をお聞かせください。

（報告：市川マヤ）

今後のイベント予定



今年度は6月末まで全てのイベントを中止していましたが、7月から徐々に再開します。**お茶会**は、定員を15人から10人に減らし、7月と8月に1回ずつ計画しています。7月は「貼り絵づくり」、8月は「簡単な体操」を行います。**福祉有償運送講習会**は、第1回目を8月29日（土）と30日（日）に開催します。9月以降は、コロナウイルスの感染状況を見ながら決めていきます。

ご寄付のお礼



7月までに、2人の方から計31万円のご寄付をいただきました。ありがとうございました。